社内 DX の整備と強化

情報セキュリティの見直しや社内システムの整備、働きやすさや生産性向上を目的とした社内情報の一元化・テレワーク環境の整備、全社基盤システムの見直しと強化を図る。また、ビジネスモデルに合わせた IT システム、IT インフラ、サイバーセキュリティの整合性担保と統制管理を推進。

【実施項目と具体的な取り組み】

- ■情報セキュリティの強化 サイバーセキュリティ強化ツールの導入
- サイバー攻撃を最小限に抑えるため、EDR(脅威の検出と対応)の導入に加え、各レイヤを監視し、分析することで根本原因を把握させる XDR(統合監視)、また、XDR を専門的に分析する MDR(運用サービス)を絡めた検討と導入を行う
- ■社内システムの整備 システム全体の最適化検討と新開発基盤の選定
- ・基幹システムの刷新(設計・構築・各種テスト・移行・教育)
- ・基幹システムを取り巻く周辺システム(現状は個別最適化)の統合によるシームレス化
- ■新しい働き方整備 事務効率化対応
- ·SFA システムから基幹システムへの受注登録自動化
- ・WF システムから電帳法対応保存ツールへの連携自動化

【取り組み指標】

各実施事項を 2022 年より推進するにあたり年間 KPI を設定。半期毎に組織内レビューを行い、半期ごとに振り返り PDCA を実施する。

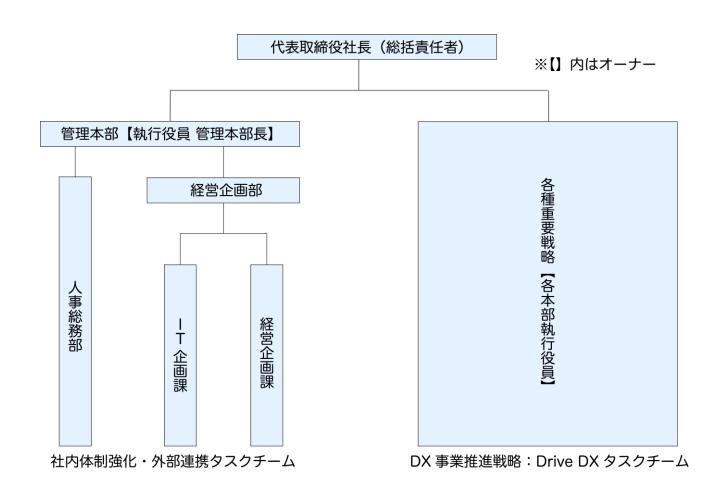
また取組み指標は以下を設定。

- (1) 社内 DX 推進による業務の自動化及び効率化・生産性の向上
- (2) DX の取組み(社内体制強化・外部連携/Drive DX 推進)による新ビジネスの創出、売上高・利益増加

【実施体制】

当社 DX の取組みを推進するために、社内 DX の整備と強化をはじめとする「社内体制強化・外部連携タスクチーム」と DX 事業推進戦略を各種重要戦略に分け、それぞれ推し進める「Drive DX タスクチーム」に区分。

代表取締役社長を総括責任者とし、各タスクチームオーナー配備のもと推進体制を整備している。



2024 年 4 月 1 日 株式会社プリマジェスト 代表取締役 稲垣 秀秋